

B—8 東北地方ならびに新潟県の特定地区における女子労務者の被る覆面ならびにこれに類する被りものについての調査報告
(第2報)

秋田経済大付属短大 守屋 馨村

1. 青森・秋田・新潟・石川の諸県の一部に見る女子労務者の被りもののうち、覆面ならびにこれに類するものを、顔带式、頭巾式、手拭を含む風呂敷式とに分け、それを各県別に区分し、その姿をスライドで発表するものである。

2. 3. まず、青森県の下北半島（大間付近を除く）上北郡の一部における風呂敷式のカブリモノ、秋田県由利郡芋川流域における顔带式のタナカブリの数種、由利郡一帯におけるハナガオ数種、秋田市およびその南部におけるナガテヌゲ、由利郡の一部に見るナガタナ。頭巾式としては由利郡象瀧町およびその奥地にあったマドボッチ（ドモコモ）矢島町の奥地に見るサントク数種、由利郡の一部におけるナガボッチ（テナガボッチ）男子用のズキン数種、風呂敷式として秋田県の各地に見るサンカクボッチ数種、北秋田郡比立内におけるカブリモノ、矢島の奥地におけるカブリモノ。山形県庄内地方における顔带式のハンコタナ数種、頭巾式として庄内地方のカガボシ数種、サンカクズキン、タコズキン、ガキズキン、テナガボッチ、タンケボシ、温海地方におけるマルボシ（マルブシ、ブシ）。新潟県の頭巾式としては岩船郡山北村のサンカクボシ、旧下海府地一帯におけるヤマボシ数種、旧上海府地方ならびに関川地方におけるドモコモ（ドモコ）、村上市、朝日村、神林村のオカブリ（オカンムリ）風呂敷としては荒川町のフルシキボッチ、更に石川県宇の気町におけるエサシボシなどを紹介するものである。